

2017年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	文学部／研究科 史学科／専攻 3年（留学年次） 4年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 復旦大学 国際交流学院 中国語
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2017年 9月 11日 ～ 2018年 7月 4日 出国日 2017年 9月 2日 最終帰国日 2018年 7月 29日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

この留学を通して、留学以前よりも中国語のレベルを格段に向上させることはできたと感じていますが、日常生活の中で日本語を使わないようする事、自分の学習に対する努力が足りず話す聞くといった部分を思うように伸ばすことが出来なかったと感じています。留学当初は生活環境や食が合わなく毎日の様に日本に帰りたいたいと思っていましたが、中国で生活をしているうちに日本との文化の差など様々な面でこの国は本当に面白いと感じられるようになりました。日本にいては体験することが出来たかったであろうことをいろいろ体験することができ留学することを決めて本当によかったと思っています。しかし、先ほども述べたように語学面ではまだまだ課題が残るので帰国後もより一層中国語の学習に励んでいきたいと思えます。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

学外ではほとんど英語が通じず、留学当初はコミュニケーションが全く取れないこともあったので日本で中国語教室に通うなどして少しでも会話力とリスニング力を身につけてから留学するべきだと感じました。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

ただ教科書を進めるだけではなく、中国のミニゲームなどを授業に取り入れてくれたりと楽しんで授業を受けることができました。授業時間外であってもわからない部分があれば先生が熱心に教えてくださるのでとても助かりました。また授業時間が一コマ 45 分と短く、寝てしまうこともなく集中して授業に取り組むこともできると感じました。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

授業を受ける教室は空調設備も完備されており、良い環境の中で授業を受けることができます。食堂も夜の 10 時ごろまで営業しているのでとても便利でした。食堂以外にも構内にスーパーやコンビニなども併設されていてとても便利でした。ただ、留学生寮から授業教室まで少々距離があるので悪天候の日は移動が大変だと感じました。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

大学の寮に限った話なのですが、何か部屋の中で問題が発生した場合は素早く対処してくれる場合もありますが、友人の話によれば「給湯器が壊れたのに一週間修理してくれなかった」といったこともあったりとサポート体制は万全であるとは言えないかと思います。部屋を取ったはずなのに取っていないことになっていたということももあるので気を付けてください。

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

このプログラム自体が中国語を中心に学ぶプログラムとなっていました。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

この大学には「日本人学生会」という団体があり、生活面で何かわからないことがあればアドバイスを頂けます。困ったことがあれば積極的にサポートもして下さるのでとても助かりました。また日本人同士の交流会や中国人、その他の国の人たちと交流する機会も設けてくれます。その他にもインターン先の紹介、就職活動に関するイベントについて告知したりしてくれます。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

学内で成績優秀者に選ばれると奨学金がもらえるそうです。公募制でした。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

夜も落ち着いており不審者などもおらず治安はよいかと思えます。ですが毎晩のように夜遅くまで寮の外で騒いでいる人がおり、うるさくて寝られないという人もいたようです。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
精読 3～6	
口語 3～6	
泛読 3～6	
写作 3～6	

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮 / アパート / ホームステイ / その他 ()

(2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 980 円 、 (日本円) 約 17000 円

(3) 食事

食事付き (朝・昼・夕) / 自炊 / その他 ()

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩 / 自転車 / バス / 地下鉄 / その他 ()、計 15 分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

前学期は二人部屋に住んでいたのですが、プライベートな空間が全くなく生活するのがとても大変でした。後期はシェアルームのような形で一人一人に個室が与えられ四人で生活をする部屋に住んでいました。バスルームとトイレは共同でしたが一人の空間があったのでとても生活しやすかったです。ですがルームメイトがあまりきれいな人ではなく、リビングに虫が湧いたり大変だったので共同生活が苦手な人はぜひ一人部屋に住むことをお勧めします。他の国の人と暮らすことは容易ではないですが一人で住んでいては知りえない発見などもあるかと思うのでそういった意味では一人部屋に住むよりも四人部屋は楽しいかと思います。

4. 費用について

(1) 学 費 : 免除

(現地通貨) 約 、 (日本円) 約 円

(2) 渡航方法と金額

飛行機 / 船舶 / その他 ()、(日本円) 約 7～8 万 円

(3) 生活費

(現地通貨) 月額・年額 約 3000 円、(日本円) 約 5 万円

※ 宿舍費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

インターナショナルキャッシュカード / クレジットカード / 国際ブランドプリペイドカード / 現金 / その他 ()

⇒ その方法についての感想、良かった点・悪かった点

現地の ATM でお金をおろすことができるのでとても便利でした。ですが ATM からカードが引き出せなくなってしまい、カードを取り出したときにカードが割れてしまい使えなくなってしまったという人もいたので 2 枚以上使えるカードを用意しておくとういきたいと思います。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

10 万円支給

全て寮費に使用しました。

5. 保険について

(1) 保険会社名

AIU

(2) 保険料

約 24 万円

(3) 加入した保険の種類、内容

S プラン

(4) 感想、良かった点・悪かった点

24 時間電話対応可能とサポート体制がしっかりしてよかったです。保険金が下りるまでの時間も短いのも良い点だと思います。欠点としては他の保険会社比べると料金が高いところかと思っています。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物 / 船便 / SAL 便 / 航空便 / 海外宅配便 / その他 ()

(2) 持って行って良かったと思う物

電子辞書、頭痛薬などの常備薬

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

特になし

(4) 持って行けば良かったと思う物

留学当初は日本食がとても恋しくなるのでインスタントの味噌汁やお茶漬の素などがあるとよいと思いました。

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

平日は学校近くのスーパーに食材などを買いに行き、友達と自炊や勉強などをして過ごしています。

(2) 週末

休日は、こちらで入団した吹奏楽団の活動に参加しています。この吹奏楽団には外国人の方も所属しているので良い刺激になります。吹奏楽団の練習がない日には、友達と上海を観光したり、中国人の友達に料理をふるまったり、彼らの家に遊びに行ったりして過ごしていました。

8. 後輩へのアドバイス等

留学生活は日本には経験することのできない貴重な体験をすることができ、自分を高めることにつながると思います。留学先では思いがけないトラブルに見舞われることもあるかもしれませんが、それも含めて自分を成長させるための良い経験になると思います。なのでもし留学をするか迷っているのであればぜひ挑戦してほしいと思います。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。